

令和3年度 宮城県地域年金展開事業 事業計画及び取組経過



日本年金機構

Japan Pension Service

仙台東年金事務所
(宮城県代表年金事務所)

目 次

はじめに	P 2
1 令和3年度の重点取組方針	P 3
2 地域連携・相談事業	P 4 ~ 6
3 年金セミナー事業	P 7 ~ 9
4 年金委員活動支援事業	P 10 ~ 13
5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組み	P 14
6 その他	P 15、16

はじめに

「世代と世代の支え合い」である公的年金制度の運営にあたる日本年金機構にとって、地域、教育、企業の中での年金制度の周知、理解、支援ネットワークの再生・再構築が喫緊の課題となっています。

年金制度に対する理解をより深め、制度加入や保険料納付に結び付けるため、平成24年度から、それぞれの地域に根ざした「地域における年金運営の展開に関する事業」(呼称：地域年金展開事業)を実施してきました。

現在、日本年金機構では「オンラインビジネスモデル実現の推進」を重点取組施策と位置付けて取組んでおり、地域年金展開事業についても年金セミナーや年金委員研修等のオンライン開催等の取組みをすすめていくこととしています。

委員の皆様からのご意見・ご提案を取り入れ、さらに効果的な取組みを進めてまいりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 令和3年度の重点取組方針

令和3年度地域年金展開事業の実施にあたり、各事業の重点取り組み方針を以下のとおりとしています。

- ・「ひとり親控除」や「寡婦年金の支給要件見直し」等の制度改正の周知
- ・年金ポスターコンクール応募件数増加に向けた協力要請
- ・年金セミナー等のオンライン開催拡充に向けた取組み
- ・年金委員の委嘱拡大と活動支援の強化
- ・「ねんきん月間」「年金の日」に併せたねんきんネットの普及促進

2 地域連携・相談事業

市区町村、自治会、事業所、関係機関、関係団体等に対し、あるいはこれらの機関と連携して情報提供活動や出張年金相談会等を実施します。

自治体との連携

- ・市区町村の広報誌を活用した年金制度の周知
- ・市区町村向け広報誌「かけはし」の発行
- ・市区町村の国民年金担当職員に対する研修及び打合せ会等の実施
- ・市区町村窓口等を活用した日本年金機構職員による年金相談会の実施

全国健康保険協会宮城支部との連携

- ・年金セミナー等の共同開催
- ・ポスター掲示及びチラシ設置依頼
- ・年金委員・健康保険委員表彰伝達式の開催

東北厚生局との連携

- ・国民年金事務費交付金説明会の開催
- ・教育機関に対する、国民年金学生納付特例事務法人制度の協力依頼、学生納付特例事務法人指定通知書交付式の開催

宮城県社会保険協会との連携

- ・宮城県社会保険協会主催による研修会等への講師派遣
- ・事業所向け広報誌「社会保険みやぎ」による広報の実施
- ・令和3年度より年金ポスターコンクールに新規協賛により、宮城県社会保険協会賞が新設及び記念品が追加

宮城県年金協会との連携

- ・宮城県年金協会主催による研修会等への講師派遣
- ・ねんきん月間の取組みとして商業施設における年金相談会やパンフレットの配布

ハローワークとの連携

- ・雇用保険受給者説明会での国民年金手続き等説明
- ・チラシ、パンフレットの配布依頼

宮城県社会保険労務士会との連携

- ・年金セミナー等の共同開催
- ・街角の年金相談センター仙台との定例会議の実施
- ・ねんきん月間の取組みとして商業施設における年金相談会やパンフレットの配布

宮城県商工会議所連合会及び宮城県商工会連合会との連携

- ・各種説明会における年金
制度説明会への講師派遣

仙台国税局との連携

- ・年金セミナー等の共同開催



仙台国税局との共同開催の様子



宮城県社会保険労務士会との共同開催の様子

3 年金セミナー事業

県教育庁や高等学校長協会等の協力を得て、県内中学校・高等学校・大学・専門学校等に年金制度の正しい知識や手続き、重要性について学生・生徒に周知。今年度はオンラインセミナーやDVD提供型による非対面開催を積極的に推進していきます。

年金セミナー、制度説明会の推進

- ・全国健康保険協会宮城支部と連携した年金セミナーの共同開催
- ・仙台国税局と連携した租税教室と年金セミナーの共同開催
- ・学校側のニーズを取り入れた年金セミナーの実施
- ・年金セミナー対象者の拡充
(中学生、保護者、教職員等)
- ・特別支援学校に対する説明会の拡充



令和2年度より運用を開始した
オンラインによる年金セミナーの様子

○年金セミナー共同開催実施状況

令和3年5月末現在

事務所名	令和2年度 全国健康 保険協会	令和2年度 税務署	令和2年度 社会保険労務士 協会	令和3年度 全国健康 保険協会 (開催予定含む)	令和3年度 税務署 (開催予定含む)	令和3年度 社会保険労務士 協会 (開催予定含む)
仙台東	-	1回	2回	-	1回	-
仙台北	-	1回	6回	-	-	-
仙台南	1回	-	1回	-	-	-
石 巻	-	-	-	-	1回	-
古 川	-	1回	-	-	-	-
大河原	-		-	-	1回	-
計	1回	3回	9回	0回	3回	0回

全国健康保険協会宮城支部及び仙台北税務署広聴官、宮城県社会保険労務士会と連絡・調整を行い、他セミナーとの共同開催を進め、学校側のニーズに合わせた取組みを目指しております。

地域年金推進員の活動

- ・教育機関への年金セミナー実施の依頼(アプローチ)
- ・教育機関との事前打合せ
- ・年金セミナー講師

○アプローチ回数及び年金セミナー実施回数

令和3年5月末現在

事務所名	令和2年度 アプローチ 回数	令和2年度 年金セミナー 実施回数	令和3年度 アプローチ 回数	令和3年度 年金セミナー 実施回数
仙台東	40回	17回	5回	-
仙台北	46回	12回	18回	-
仙台南	20回	13回	15回	-
石 巻	21回	14回	6回	-
古 川	12回	11回	2回	-
大河原	23回	10回	2回	-
計	162回	77回	48回	0回

4 年金委員活動支援事業

年金委員活動の活性化と委嘱拡大を最重要課題と位置づけ、定期連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実及び関係団体等への働きかけを強化し、委嘱拡大に努めます。

年金委員への活動支援及び情報提供等

- ・年金委員を対象とした研修会及び意見交換会の開催
(機構のWeb会議ツールを使用した研修会や新たに社会人向け説明用動画を活用する等、非対面型を推進)
- ・全国年金委員研修の開催(本部主催)
- ・年金委員のあっせんによる職場や地域における相談会の開催
- ・地域型年金委員向け広報誌「支えあい」を活用した、積極的な情報提供

全国健康保険協会宮城支部との連携

- ・全国健康保険協会宮城支部との連携した合同研修会の開催による医療及び年金が一体となった制度周知

各社会保険委員会及び宮城県年金協会との連携

- ・各社会保険委員会等と共催による、職域型年金委員を対象とした研修会、事務説明会の開催
- ・宮城県年金協会と連携して地域型年金委員を対象とした研修会、説明会の開催
- ・受講対象者のニーズに合わせた研修内容の充実

年金委員表彰伝達式の開催

- ・宮城県社会保険委員会連合会及び全国健康保険協会宮城支部と共催による年金委員表彰伝達式の実施

日時:令和3年11月26日(金)

13時15分～16時00分

場所:メルパルク仙台

宮城県仙台市宮城野区榴岡5-6-51



令和2年度
年金委員・健康保険委員等表彰式

委嘱拡大に向けた取組み

職域型

- ・職域型年金委員未設置事業所への委嘱勧奨の実施
- ・事業所加入時及び制度説明会を利用した職域型年金委員の広報の実施
- ・全国健康保険協会宮城支部との情報交換による委嘱勧奨の実施
- ・宮城県社会保険協会による事業所向け広報誌「社会保険みやぎ」への情報提供による広報の実施
- ・前任者の退職や異動時における後任者の推薦依頼の徹底

地域型

- ・日本年金機構を退職された方への委嘱勧奨の実施
- ・会社を退職し職域型年金委員を解嘱となる方への委嘱勧奨の実施
- ・年金受給者協会会員への委嘱勧奨の実施
- ・年金業務経験のある元市区町村職員や退職予定者の情報提供依頼
- ・市区町村への自治会長、民生委員の情報提供依頼

○年金委員委嘱状況

令和3年5月末現在

	令和元年度		令和2年度末				令和3年5月末	
	職域	地域	職域	前年度比	地域	前年度比	職域	地域
仙台東	430	22	489	+59	24	+2	487	24
仙台北	531	26	528	-3	24	-2	524	24
仙台南	429	18	427	-2	18	±0	428	18
石 巻	508	20	506	-2	21	+1	506	21
古 川	543	18	548	+5	18	±0	552	18
大河原	283	8	297	+14	8	±0	298	8
計(名)	2,724	112	2,795	+71	113	+1	2,795	113

5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組み

11月の「ねんきん月間」において、公的年金制度の普及・啓発活動及び国民年金保険料収納対策を積極的に行うこととしています。また11月30日は厚生労働省において「年金の日」と定められており、ねんきんネット等の普及を促進しています。

○主な取組内容

- ・各教育機関における年金セミナー及び国民年金保険料納付相談等の実施
- ・関係機関、関係団体等での年金制度説明会の実施
- ・公共施設、商業施設等における年金相談会及びパンフレットの配布
- ・市町村における年金相談会及び国民年金保険料納付相談の実施
- ・年金委員表彰式の開催
- ・宮城県年金ポスターコンクール授賞式の開催及び作品展の実施
- ・県内6年金事務所での年金ポスターコンクール受賞作品の掲示
- ・幼稚園の園児による祖父母の似顔絵を事務所待合スペースに掲示



「年金の日」のチラシ

6 その他

「わたしと年金」エッセイ募集

- 主な取組内容
 - ・ 年金セミナー等で、学生・生徒への周知
 - ・ 各教育機関、自治体等の関係団体への募集にかかる協力依頼
 - ・ 年金セミナーのアプローチ・実施と連動した効果的な協力依頼
 - ・ 報道機関へのプレスリリース等の情報提供



応募資格	・ 日本語で1,000～2,000文字 ・ 作品用紙の裏に、氏名、ふりがな、年齢、性別、住所、電話番号、職業または所属(会社名等)を明記してください。 ・ 内容は応募者ご本人が創作したもので、未発表のものに限ります。 ・ 応募作品は返却できませんので、ご了承ください。
応募資格	中学生以上の方
応募締切	令和3年9月10日(金)消印有効
賞	厚生労働大臣賞、日本年金機構理事長賞、優秀賞、入選 賞状の授与ならびに記念品を贈呈します。
提出先	〒168-8505 東京都杉並区高井戸西3-5-24 日本年金機構相談・サービス推進部サービス推進グループ「わたしと年金」担当宛

第3回宮城県年金ポスターコンクール

- 主な取組内容
 - ・ 宮城県及び各市区町村教育委員会を通じて、県内中学校へ周知、協力依頼
 - ・ 各中学校における授賞式の開催
 - ・ アクアホールや青葉通地下道ギャラリーにおける作品展開催
 - ・ 報道機関へのプレスリリース等の情報提供



応募資格	・年金に関するものをテーマにしたポスター。「年金」の文字が入っており、年金が世代を超えてより親しみやすい制度であることを表現する等、年金制度に関係する作品。 ・規格はB3サイズ(51.5×36.4cm)または画用紙四つ切サイズ(54.0×38.1cm) ・作品用紙の裏に、氏名、ふりがな、学校名、学年を明記してください(「申込書」の貼付け可)。応募作品は返却できませんので、ご了承ください。 ・内容は応募者ご本人が創作したもので未発表のものに限ります。
応募資格	宮城県内の中学生
応募締切	令和3年9月17日(金)
賞	最優秀賞、東北厚生局長賞、宮城県社会保険協会賞、優秀賞、入選 賞状の授与ならびに記念品を贈呈します。
提出先	〒983-8558 仙台市宮城野区宮城野3-4-1 日本年金機構 仙台東年金事務所 地域調整課宛